HONDA
The Power of Dreams

PRESS INFORMATION
February 2013

GOLDWING F6B

本田技研工業株式会社 広報部　株式会社本田技術研究所 二輪R＆Dセンター

はじめに　GOLDWING F6B

Honda は、1975年にアメリカの二輪市場で主流の若者向けロードスポーツモデルに対抗して、ベテランライダーが操って共感を得られるような新しい価値を持つ水冷水平対向4気筒エンジンを搭載したGL1000を「The King of Motorcycles」として市場に投入しました。

その後、GL1000は、「2人乗りでも快適にツーリングできるツアラー」をキーコンセプトに、大型フロントカウリングやパニアケースを装着するなどの熟成を図りユーザーと共に市場を創造してきました。
そして1979年には1000CCから1100CCへ、1983年には1200CCへと排気量をアップし、快適装備をより充実させました。

さらに進化は歩みを止めることなく、1987年にはゆとりのある高品位な水平対向6気筒1500CCエンジンを搭載し二輪車初※1 のリバース機構も採用し、「The King of Motorcycles」の地位を不動のものといたしました。

2000年には、スポーティーさを求めるライダーと快適性を求めるパッセンジャーのニーズと、排出ガス規制という社会的要請に応え、アルミ製ツインチューブダイヤモンドフレームを採用し1800CC へと排気量をアップした新設計エンジン搭載のゴールドウイング(GL1800)を発売しました。
2005年には、GPSナビゲーションシステムを搭載した仕様を設定し、2006年には世界初※2 の二輪車用エアバッグを搭載するなど、快適かつ安全な先進技術を採用してまいりました。
そして、2011年には外観をシャープで軽快感あるデザインに一新し、最新のオーディオやナビゲーションを装備することで、快適なロングツーリングの実現に向け、一層の進化を遂げました。
※1.2　Honda 調べ

今回新たに投入するゴールドウイング F6Bは、従来のゴールドウイングユーザーのみならず、新しい世代にも気楽に軽快に楽しんでいただけるよう、快適性をそのままに装備仕様の最適化と運動性能の向上を図った軽量でスタイリッシュなモデルに仕上げました。ツーリングはもとより市街地でも利便性を発揮します。
Honda は、今後も、皆様の人生を豊かにするモビリティを提供して参ります。末永く Honda 製品をご愛顧賜りますよう、よろしくお願いします。

株式会社 本田技術研究所 二輪R&D センター
水平対向6気筒エンジンシリーズ 開発責任者

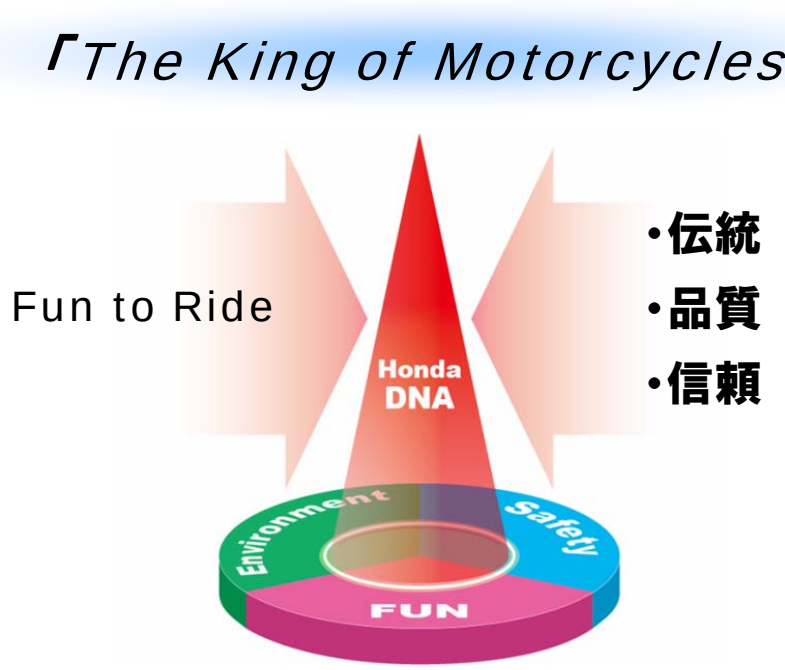
TEISHIRO　GOTO

後藤悌四郎

開発のねらい（1）　GOLDWING F6B

開発チームは、世代を超えたより多くのお客様に、Honda のフラッグシップであるゴールドウイングの魅力を味わっていただくために、ゴールドウイングとしてのクオリティと伝統的なステイタスはそのままに、新しい世代のお客様にも気楽に日常でも楽しんでいただけるよう、シンプルな仕様装備とスタイリッシュなショートツーリングタイプのゴールドウイング F6Bを開発しました。

徹底した軽量化により、ツーリングはもとより、これまでにも増して街中のさまざまなシーンでファッショナブルにご利用いただけます。また、これまでのゴールドウイングとは違った爽快感と軽快性を実現したことで、既存のゴールドウイングのユーザーの方にも、ご満足いただける走りのテイストに仕上げました。



開発のねらい（2）　GOLDWING F6B

この新しいゴールドウイング　F6Bの登場により、「The　King　of　Motorcycles」の世界を新しい世代にも体験していただき、モーターサイクル市場の健全な成長と、より豊かなモーターサイクルライフが、これまで以上に世界に広がればと願っております。

■ゴールドウイング　F6B　ポジショニングイメージ

株式会社　本田技術研究所　二輪R&D センター
ゴールドウイング　F6B　開発責任者

YUTAKA　NAKANISHI

デザイン（1）　GOLDWING F6B

＜スタイリングデザイン＞

世代を超えたより多くのお客様に、Honda のフラッグシップであるゴールドウイングの魅力を味わっていただくために、ゴールドウイング　F6Bのスタイリングデザインは、比較的若い世代のお客様の感性にも訴えることを目的として開発しました。

最も大きな特徴は、ゴールドウイング(GL1800)の持つフォルムをドラスティックに変え、フロントからリアに流れるように下がっていくラインによって、明快なロー＆ロングフォルムを作り出したことです。これにより、ツーリングはもとより街中のさまざまシーンで気軽に乗りこなすことができ、さらには新しいジャンルを感じてもらえるスタイリングに仕上げました。

ゴールドウイング　F6Bは、ゴールドウイング(GL1800)で築き上げた「威厳」「優雅」「躍動」「迫力」で構成される「The　King　of　Motorcycles」の遺伝子に、新たに「爽快」を加えことにより、これまでになかったゴールドウイング　F6Bの世界を創出することを目指しました。

開発のキーワードは、

街を颯爽と Style　＆　Impact

The Honda Premium　Cruiser

■スタイリングデザインスケッチ

デザイン（2）　GOLDWING F6B

＜スタイリングデザイン＞

■スタイリングデザインスケッチ

デザイン（3）　GOLDWING F6B

●フロントカウル形状

フロントカウルには、ウインドスクリーンを大胆にカットしたショートスクリーンを採用。爽快さを感じていただくとともに、近距離のツーリング時などには十分なウインド・プロテクションも確保しています。

また、新たにデザインしたバックミラーとミドルカウルにより、さらにシャープでダイナミックな印象を付加し、より精悍な印象で独自の個性を演出しています。

●シート

シート形状は、近距離のツーリングから街中まで軽快に乗りこなすことを意識し新開発しました。リアまわりと一体となった低くゆったりとしたシート形状により、オープンカーに乗るような開放感を感じていただきたいと思っています。

デザイン（4）　GOLDWING F6B

●リアビューデザイン

従来のゴールドウイングと異なり、トップボックスのない低く構えたリアビューは、ゴールドウイング　F6Bの最大の特徴です。フラットなテールカウルは、フロントからリアに向かって突き抜けるような開放感を演出し、ゴールドウイングから継承する実用性の高いサドルバッグと相まって、美しい流れを継承しています。

さらに、大型アルミグラブレールを新たに採用し、ホールドしやすく機能面を向上させながら、専用テールランプとともにリアビューのデザインを引き締めています。

デザイン（5）　GOLDWING F6B

●カラーリングデザイン

カラーリングは、新しい世代の方にも受け入れていただけるように、アグレッシブで精悍な印象をあたえるマグナレッド（MAGNA RED）、街中でシックに映えるグラファイトブラック（GRAPHITE BLACK）の2色を用意しました。

スタイリッシュな躍動感と迫力のある低重心フォルムを強調するように、フレームやエンジン、ホイールなどをマットブラックとダークメタリック塗装とし、さらにF6Bのマフラーのサイドビューをモチーフにした、F6B専用のクロームメッキエンブレムをサイドカバーに配することで、精悍な外観に磨きをかけました。

■GRAPHITE BLACK

■MAGNA RED

電 装　GOLDWING F6B

●オーディオ / メーターまわり

音楽のあるシーンはゴールドウイングに欠かすことのできないものです。前面4個のスピーカーを配して厚みのある音を提供します。

このゴールドウイングから伝承するオーディオシステムは、iPod※やUSBメモリーを接続することで、MP3/WMA/AAC形式の音楽ファイル再生や楽曲選択の操作ができると同時に、ゴールドウイング専用の音響チューニングによる上質なサウンドを提供しています。

またメーターは大型メーターに液晶ディスプレイ(LCDインジケータ)を組み合わせたことにより、情報を見やすく表示すると共にゴールドウイングの持つ高級感を演出しております。

※iPod は米国および他の国々で登録された Apple.Inc の商標です。

■オーディオシステム

（写真はゴールドウイング F6B プロトタイプ）

■メーターまわり

パワーユニット　GOLDWING F6B

＜パワーユニット＞

ゴールドウイング　F6Bのエンジンは低重心で静粛性に優れたゴールドウイング（GL1800）の1800 CC 水平対向6気筒エンジンを踏襲しています。

そのスムーズな出力特性と加速の魅力はそのままに、車体の軽量化と相まって、低速域からのパワフルなフィーリングと力強いサウンドでライダーを魅了します。

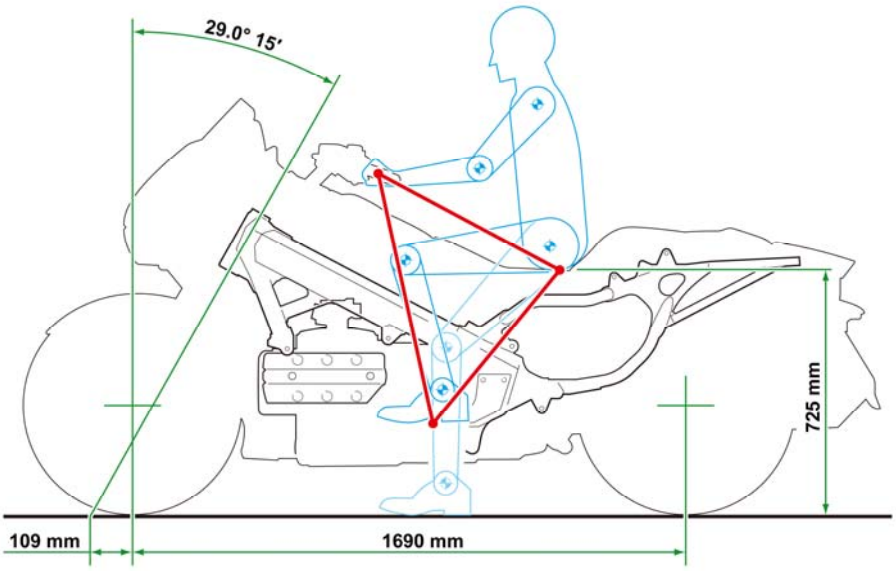
環境性能は、ゴールドウイング（GL1800）と同様に、精微な空燃比制御によって浄化効率を高めるPGM－FIや未燃焼ガスの酸化反応を促すエアインジェクションシステムに加え、三元触媒機構「HECS3＜Honda Evolutional Catallyzing System 3＞」を備えることで、排気ガス中のCO（一酸化炭素）、HC（炭化水素）、NOx（窒素酸化物）を低減させるなど高度な排出ガス浄化性能を実現しています。

フレーム・シャーシ（1）　GOLDWING F6B

●フレーム

ゴールドウイング（GL1800）と共通のエンジンをフレームの強度メンバーとして組み込んだ、軽量なマルチボックスセクション式アルミツインチューブフレームは、最適な剛性と柔軟性を両立し、ライディングポジションを充分に考慮することで、大排気量車を感じさせない柔軟な操縦性と快適な乗り心地を実現しています。それは、モーターサイクル本来の操る楽しさをライダーが体感でき、またパッセンジャーが快適にしなやかに感じられるように仕上げています。

■ライディングポジション、ディメンション



フレーム・シャーシ（2）　GOLDWING F6B

●ハンドリング

開発コンセプトに合せて、装備仕様をシンプルにするとともに、軽量化により軽快なハンドリングの演出をしています。そのことにより、道幅の狭い街中の移動や、渋滞路でも気軽に乗ることが可能です。

●ブレーキ

ゴールドウイングから継承するブレーキは、フロントにφ296mmのフローティングディスクと3ポットのキャリパーをダブルで、リアにはφ316mmのベンチレーテッドディスクに3ポットキャリパーを装備したデュアル・コンバインド・ブレーキ・システム（前・後輪連動ブレーキシステム）に、急制動時などに前・後輪のロックを回避するABSを組み合わせた前・後輪連動ABSを搭載しています。

このデュアル・コンバインド・ブレーキ・システムは、Honda 独自のシステムで、ハンドブレーキ（前輪）、またはフットブレーキ（後輪）のどちらか一方を操作すれば、前輪と後輪ブレーキそれぞれに適切な制動力が配分されるシステムとなっています。

■Dual Combined ABS

フレーム・シャーシ（3）　GOLDWING F6B

●ユーティリティスペース

ハンドル下センター部に、ゴールドウイングから継承の、小物などを手元に収納できる使い勝手の良い大型ポケットを装備しております。

■フロント大型ポケット

写真はカバーを取り外した状態です。

ドレスアップ・アクセサリー　GOLDWING F6B

アクセサリー装着車（輸出仕様車）

ドレスアップ・アクセサリー　GOLDWING F6B

＜ドレスアップ ・ アクセサリー＞

ゴールドウイング　F6Bを所有する喜びを高めるために、魅力のオプション、アクセサリーを用意しました。専用設計のリアキャリアとバックレストは、最大の特徴であるリアまわりの個性をさらに引き立てます。

■リアキャリア

■バックレスト

お客様の好みに応じて、よりゴールドウイングライフを楽しむために、ウィンドプロテクション効果を向上させるハイウインドスクリーンや、メインスタンドなどの用品をラインアップしています。

■ハイウインドスクリーン

■メインスタンド

主 要 諸 元

通称名		ゴールドウイング F6B
車名・型式		ホンダ・EBL-SC68
全長×全幅×全高 (mm)		2,605×945×1,255
軸距 (mm)		1,690
最低地上高 (mm)		125
シート高 (mm)		725
車両重量 (kg)		385
乗車定員 (人)		2
燃料消費率 (km/ℓ)		21.0(60km/h 定地走行テスト値)
最小回転半径 (m)		3.3
エンジン型式・種類		SC47E・水冷 4ストローク OHC 水平対向6気筒
総排気量 (cm^3)		1,832
内径×行程 (mm)		74.0×71.0
圧縮比		9.8
最高出力 (kW[PS]/rpm)		80[109]/5,500
最大トルク (N・m[kgf・m]/rpm)		161[16.4]/4,000
燃料噴射装置形式		電子式＜電子制御燃料噴射装置(PGM-FI)＞
始動方式		セルフ式
点火装置形式		フルトランジスタ式バッテリー点火
潤滑方式		圧送飛沫併用式
燃料タンク容量 (L)		25
クラッチ形式		湿式多板ダイヤフラムスプリング式
変速機形式		常時噛合式5段リターン
変速比	1速	2.375
	2速	1.454
	3速	1.068
	4速	0.843
	5速	0.685
減速比(1次／2次)		1.591/1.028×2.750
キャスター角(度)／トレール量(mm)		29°50′/109
タイヤ	前	130/70R18M/C 63H
	後	180/60R16M/C 74H
ブレーキ形式	前	油圧式ダブルディスク
	後	油圧式ディスク
懸架方式	前	テレスコピック式
	後	スイングアーム式
フレーム形式		ダイヤモンド